

平成17年2月18日  
松井証券株式会社

## 金融商品販売法に係る重要事項のご説明

当社でお取扱いする株の現物取引、信用取引、株価指数先物取引、株価指数オプション取引、カバードワラント、預株、外国為替保証金取引、外国株式についての重要事項をご説明します。

### 1. 株式（信用取引を含む）

#### （1）公開銘柄

##### 価格変動リスク

株価の変動により、投資元本を割り込むことがあります。

##### 信用リスク

発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。

##### その他

制度信用取引については、弁済の期限がありますのでご注意ください。無期限信用取引の弁済期限は原則として無期限となりますが、期日が設定される場合もあります。

当社のホームページ内の説明箇所

- ・ ネットストック取引規程
- ・ ネットストック信用取引規程
- ・ ネットストック現物株式取引ルール
- ・ ネットストック信用取引ルール
- ・ 信用取引口座設定約諾書

#### （2）グリーンシート銘柄

##### 価格変動リスク

株価の変動により、投資元本を割り込むことがあります。

##### 信用リスク

発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。

グリーンシート銘柄として指定されている企業はベンチャー企業が主であり、一般の上場企

業に比べ、信用リスクが大きく、投資が全額損失となる可能性があります。

その他

グリーンシート銘柄の取引は、一般の公開銘柄に比べ売買が少ないため、流動性が低く売却が困難となる可能性があります。

当社のホームページ内の説明箇所

- ・グリーンシート銘柄の取引に関する説明書

## 2. 株価指数先物取引

価格変動リスク

株価指数先物の価格は、対象とする株価指数の変動等により上下しますので、これにより差損を生じることがあります。また、投資金額以上の損失が発生する可能性があります。

当社のホームページ内の説明箇所

- ・ネットストック先物取引規程
- ・ネットストック先物・オプション取引ルール
- ・ネットストック先物・オプション取引口座設定約諾書
- ・株価指数先物取引説明書

## 3. 株価指数オプション取引

価格変動リスク

株価オプションの価格は、対象とする株価指数の変動等により上下しますので、これにより差損を生じることがあります。また、投資金額以上の損失が発生する可能性があります。

権利行使・契約解除の制限

オプションを行使できる期間には制限がありますのでご注意ください。

当社のホームページ内の説明箇所

- ・ネットストックオプション取引規程
- ・ネットストック先物・オプション取引ルール
- ・ネットストック先物・オプション取引口座設定約諾書
- ・株価指数オプション取引説明書

## 4. 投資信託

- (1) 株価指数連動型投資信託受益証券 (ETF) ・ 日経 300 株価指数連動型上場投資信託

#### 価格変動リスク

このファンドは、株式など値動きのある証券を投資対象としています。組入れた株式の値動き等により基準価額が変動しますので、これにより投資元本を割込むことがあります。また、市場で取引されることにより、通常の国内株式と同様の価格変動リスクがあります。

#### 信用リスク

組入れた株式の発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等

により、投資元本を割込むことがあります。

#### その他

このファンドは、株価指数（日経平均株価、TOPIX、S&P/TOPIX150、日経300 株価指数、TOPIX Core30、東証業種別株価指数等）に連動することを目指して運用を行います。ただし、基準価格の動きが各株価指数と完全に一致するものではありません。また、当ファンドの取引価格は市場の需給等を反映して変動しますので、必ずしも、取引価格と基準価額は一致しません。

詳細はこちらをご覧ください。

[http://www.matsui.co.jp/fund/etf/etf\\_brand.html](http://www.matsui.co.jp/fund/etf/etf_brand.html)

#### 東京証券取引所ホームページ

<http://www.tse.or.jp/cash/etf/square.html>

<http://www.tse.or.jp/cash/jyueki/listing.html>

#### 大阪証券取引所ホームページ

[http://www.ose.or.jp/stocks/ind\\_et.html](http://www.ose.or.jp/stocks/ind_et.html)

#### (2)不動産投資信託（REIT）

##### 価格変動リスク

不動産投資信託（REIT）は、価格の変動により投資元本を割込むことがあります。不動産投資信託（REIT）の価格および分配金は、組入れた不動産の価格変動、当該不動産から生じる賃貸収入等の変動、および自然災害等の偶発事象による当該不動産の毀損・損失・劣化等の影響を受けます。

##### 信用リスク

発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割込むことがあります。

##### その他

不動産等の法制度(税制、建築規制等)の将来的な変更によっては、不動産投資信託(REIT)

や組入れた不動産の価格が影響を受ける可能性があります。

詳細はこちらをご覧ください。

[http://www.matsui.co.jp/fund/reit/reit\\_brand.html](http://www.matsui.co.jp/fund/reit/reit_brand.html)

東京証券取引所ホームページ

<http://www.tse.or.jp/cash/reit/index.html>

### (3)ベンチャーファンド（ベンチャーファンド市場上場銘柄）

#### 価格変動リスク

ベンチャーファンドは、価格の変動により投資元本を割込むことがあります。ベンチャーファンドの価格および分配金は、組入れた株式等の価格変動、当該株式等から受け取る配当等の変動、銘柄入替え等の影響を受けます。

#### 信用リスク

組入れた株式等の発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割込むことがあります。なお、未公開株式は、流動性ならびに企業情報につき公開企業と比較し大きく劣っています。したがって、上場株式のみを組入れる証券投資信託と比較し、大きなリスクを有しています。

#### その他

ベンチャーファンドの取引価格は市場の需給等を反映して変動しますので、必ずしも取引価格とベンチャーファンド1口あたりの純資産額は一致しません。なお、基準価額および買取り価額等の定まった価格はありません。

詳細はこちらをご覧ください。

[http://www.matsui.co.jp/fund/vf/vf\\_what.html](http://www.matsui.co.jp/fund/vf/vf_what.html)

[http://www.matsui.co.jp/fund/vf/vf\\_brand.html](http://www.matsui.co.jp/fund/vf/vf_brand.html)

大阪証券取引所ホームページ

[http://www.ose.or.jp/stocks/ind\\_vf.html](http://www.ose.or.jp/stocks/ind_vf.html)

### (4)外貨建MMF

#### 金利変動リスク

金利変動リスクとは、金利変動により証券価格が変動するリスクをいいます。一般に金利が上昇した場合には、債券価格は下落し、ファンド証券の一口当たり純資産価格の下落要因となります。また、金利が下落した場合には、短期金融商品からの収益（受取利息）の減少要因となります。

#### 信用リスク

信用リスクとは、ファンドが投資する公社債および短期金融商品の発行体が財政難、経営不振、その他理由により、利息や償還金をあらかじめ決められた条件で支払うことが

できなくなるリスク（債務不履行）をいいます。一般に債務不履行が発生した場合、または予想される場合には、公社債および短期金融商品の価格は下落し、一口当たりの純資産価格の下落要因となります。また、発行体の格付の変更に伴い、価格が下落するリスクもあります。

#### 為替リスク

外貨建MMFは外貨を基準通貨としています。したがって、円から投資した場合には、外国為替相場の変動によって、円換算した投資元本を割込むことがあります。

当社のホームページ内の取引についての説明箇所

- ・外国証券取引口座約款
- ・外貨建MMF累積投資約款
- ・米ドルMMF取引ルール

## 5. カバードワラント

### 価格変動リスク

カバードワラントの価格は、その原資産の価格または指数の変動、カバードワラントの残存期間、金利等さまざまな要因により変動しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。また、投資金額全額が損失となる可能性があります。

### 信用リスク

カバードワラントの発行体ないし、発行体の保証会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。

### 取引停止リスク

・カバードワラントの価値が保証されていないリスク、取引ができなくなるリスクをいいます。マーケットメイカーは、通常の市場環境において本ワラントの売値・買値の提示を行いますが、提示価格での取引を保証するものではありません。このため、カバードワラントの残存期間中に提示された価格での売買が常に可能であるとは限らず、また、取引時間内であっても、取引ができない、あるいは当日の取引が終了されることがあります。

・カバードワラントのうち、日経225デジタル・カバードワラント（マーケット・ファイヤー、マーケット・ファイヤーX）に関しては、本ワラントの流通市場が確立されていないため、原則的に、中途売却ができませんのでご注意ください。

### ■ 税務リスク

カバードワラントに対する税制が変更されるリスクをいいます。将来カバードワラントに対する税制が変更された場合、カバードワラントが不利な取扱いを受ける可能性があります。

### ■ その他

オプションを行使できる期間には制限がありますのでご注意ください。

事務手続きのトラブル、決済機関またご利用金融機関のトラブル等により、購入代金の払い込み、売却代金の受取りに支障をきたす場合があります。

カバードワラントのうちeワラントについて、取扱証券会社より投資家にミストレード（異常値での取引）の通知がなされた場合、当該ミストレードは取り消されます。異常値が気配値であるかのように表示されたり、ミストレードが成立したかのような表示が行われた場合においても取消の対象となります。

当社のホームページ内の説明箇所

- ・外国証券取引口座約款
- ・外貨建MMF 累積投資約款
- ・カバードワラントに関する説明書
- ・カバード・ワラントのミストレードに関する規程
- ・eワラント取引ルール

## 6. 預株

信用リスク

貸株代り金は、投資者保護基金による補償を受けられません。当社が破綻してお客様に株券等を返還できない場合、株券等に代えて「貸株代り金」相当額の金銭をお客様にお支払いします。

貸株代り金金利のご負担

貸株代り金に係る金利は、お客様にご負担いただきます。貸株代り金金利は今後の金利変動により変更される場合があります。

「株主としての継続性」の喪失

預株を行った銘柄については、継続して6 ヶ月以上株主であること等を条件とする株主権の行使ができなくなります。

その他

- ・お客様から預株申込みのあった「貸株超過銘柄」の全数量について預株が成立することは保証されません。
- ・「預株ルール」の定めにより預株申込みが解消される場合、および「預株ルール」の定めにより預株が中止される場合があります。

当社のホームページ内の説明箇所

- ・預株確認書
- ・預株ルール

## 7. 保険商品

当社で取り扱う保険商品については、こちらをご覧ください。

<http://www.matsui.co.jp/insurance/contact/contact.html>

## 8. 外国為替保証金取引

### 価格変動リスク

通貨価格の変動や、スワップポイントにより差損を生じることがあります。また、保証金取引は、その取引額が預託する保証金の額に比べて大きく、通貨価格の変動による差損金が差し入れた保証金の額を上回る可能性があります。

### 信用リスク

当社ならびに当社が注文を発注する銀行の信用状況の悪化により、損失を被ることがあります。

当社のホームページ内の説明箇所

- ・ 外国為替保証金（NetFx）取引ルール
- ・ 外国為替保証金取引（NetFx）取引規程
- ・ 外国為替保証金取引（NetFx）口座設定約諾書

## 9. 外国株式

### 価格変動リスク

株価の変動により、投資元本を割り込むことがあります。

### 信用リスク

発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。

### 為替リスク

外国株式は外貨を基準通貨としています。したがって、円から投資した場合には、外国為替相場の変動によって、円換算した投資元本を割り込むことがあります。

### カントリーリスク

外国株式は、様々な国の発行会社によって発行されます。したがって、その国の政治・経済・社会情勢の影響を受けることがあります。

### その他

外国株式は、流通市場における売却が可能とされていますが、市場環境の変化等により流動性(換金性)が低くなる可能性があります。

国内証券取引所に上場している外国株式等を除いて、大部分の外国株式は、日本の証券取引法におけるディスクロージャー制度の適用を受けていません。

当社のホームページ内の説明箇所

- ・外国証券取引口座約款
- ・中国株式取引(ネット中国株)取引規程
- ・ネット中国株取引ルール
- ・ネット中国株Q&A

なお、ご不明な点がございましたら、松井証券顧客サポート（会員限定）またはフリーコール0120 - 021 - 906 までご連絡ください。

以上



---

平成15年10月2日  
松井証券株式会社

## 松井証券の投資勧誘方針

### 1. 当社における投資勧誘の定義

当社における投資勧誘とは、ホームページ等に金融商品の案内等を掲載することを指します。対面営業で行われている個別銘柄の売買の推奨等を目的とした投資勧誘とは異なり、これら金融商品の購入等を推奨するものではありません。当社は個別銘柄の売買の推奨等を目的とした電話および個別訪問による勧誘行為は行っておりません。また当社の顧客でない方に、取扱商品の勧誘を目的とした電話および個別訪問による営業行為は、時間帯にかかわらず一切行いません。

### 2. 投資勧誘基本方針

当社は、お客様の氏名、住所、投資目的、資産の状況、有価証券投資の経験の有無等を記載した「顧客カード」を備え置き、投資経験、投資目的、資力等を十分把握したうえ、お客様の意向と実情に適合した投資勧誘に努めます。

### 3. 取扱い商品の説明

当社での取扱い商品については、お客様の知識、投資経験等に照らし、商品内容やリスク内容等の適切な説明に努めます。

### 4. 法令・諸規則の遵守

当社は投資勧誘に当たっては、常にお客様の信頼の確保を第一義とし、証券取引法および関係法令等を遵守し、適切な勧誘が行われるよう、内部管理体制の強化に努めます。

### 5. ネットストック画面

当社は、ネットストック画面の表示に関して、誤表示による誤認勧誘を防止することを目的とした内部管理体制の構築に努めます。ネットストック画面の表示についてはあらかじめコンプライアンス部門にて内容の確認を行い、適切な表示が行われるよう努めます。

### 6. 電話によるサポート体制

当社は午後7時から午前7時までの時間帯には、特別の場合を除いてお客様への電話を行いません。午後7時以降の夜間の時間帯には、お客様のネットストックのご利用を

サポートする上で必要であると判断した場合の事務連絡に限ることといたします。当社が夜間の時間帯に行なう電話サポートは「 不足金の連絡、 信用取引等における保証金維持率および期日の連絡、 その他緊急の場合の事務連絡」となっております。

#### 7. 知識技能の修得・研さん

当社の役職員は、お客様の信頼と期待を裏切らないよう、常に知識技能の修得、研さんに努めます。

#### 8. お客様相談窓口の設置

お客様のお取引について、お気づきの点がありましたら、お客様相談窓口（電話：03 - 5216 - 0607）まで御連絡ください。

以上